

平成 29 年度 帯広アイスホッケー連盟会長杯争奪高校強化新人大会

実施要項

1. 日 時 平成 30 年 1 月 30 日 (火) ～ 2 月 9 日 (木)
 2. 場 所 帯広の森アイスアリーナ
 3. 主 催 帯広アイスホッケー連盟
 4. 後 援 高体連十勝支部、
帯広市体育連盟、帯広市教育委員会、(一財) 帯広市文化スポーツ振興財団
 5. 大会運営 帯広アイスホッケー連盟高校競技部
 6. 監督会議 平成 30 年 1 月 17 日 (水) 19:00～
帯広の森アイスアリーナレフェリー室
 7. 参加料 15,000 円
※ 監督会議 (1 月 16 日) まで納入のこと
 8. 参加資格 平成 29 年度 (一財) 北海道アイスホッケー連盟に登録している者
 9. 競技方法 次のとおりとする
(1) 参加 4 チームによる総当たりのリーグ戦を行う。全ての試合において勝敗を決定し、引き分けはないものとする。ポイントは次による。
 - ・ 60 分以内での 勝ち 3 点、負け 0 点
 - ・ 延長での 勝ち 2 点 負け 1 点
 - ・ ゲームウィニングショットでの 勝ち 2 点 負け 1 点ポイントの合計が同じ場合は、次の方法で順位を決定する。
 - ① 当該チームの対戦結果
 - ② 得失点差 (当該順位の最下位より上位チームにより決定する。ただし、1 位・2 位の決定に際しては 3 位チームを含めて決する。)
 - ③ ペナルティー時間
 - ④ ペナルティー数※ 延長戦は 3on3 のサドンビクトリー方式とする。
※ 延長ピリオドで得点がなかった場合は、5 名のゲームウィニングショットとし、以降はサドンデス方式のゲームウィニングショットとする。
 - (2) 時間は正味 20 分・休憩 20 分とする。
 - (3) ベンチ入りできる選手は GK を含め 22 名以内とする。また、チームスタッフについては 1 名以上 6 名以内とする。
 - (4) タイムアウトは、各チーム 1 試合 1 回 (30 秒) までとする。
 - (5) 練習は 10 分とし、整氷はピリオド毎に行う。
 - (6) 控室及びベンチ組合せ表対戦欄の左側ザンボニー側とする。
 - (7) 出場選手名簿を試合開始 30 分前にオフィシャルに提出すること。
 - (8) 各チームは控室及び会場の清掃に努めること。
 - (9) オフィシャルチームは、試合開始時間までには準備ができてるように努める。
 - (10) ゲーム不成立の場合、試合結果は 1P:5-0、2P:5-0、3P:5-0 とする。
10. その他 上位 3 チームは北北海道高校アイスホッケー選手権後期決勝大会への出場権を得る。